

2011年度 (社)尾道青年会議所

第4回 理事会



日時：2011年 4月 6日(水) 19:00～

場所：尾道国際ホテル

第4回 理事会

資料一覽

[議事次第]

1. 第4回 理事会

[理事長報告]

[資料]

1. 桜保存基金の管理・運営 事業報告（案）決算（案）	1-1～	4
2. 3月例会行事 事業報告（案）決算（案）	2-1～	4
3. 4月例会行事 事業計画（案）予算（案）	3-1～	9
4. 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画（案）	4-1～	6
5. 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画（案）	5-1～	3
6. 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画（案）	6-1～	3
7. 広島ブロック協議会会員研修事業の運営	7-1～	17
8. 5月例会行事 事業計画（案）予算（案）	8-1～	7

2011年度（社）尾道青年会議所 第4回 理事会

日時：2011年4月6日（水）19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCI クリード唱和
4. JC 宣言朗読並びに綱領唱和
5. 出席者の確認
6. 配布資料の確認
7. 前回議事録の承認
8. 議事録作成者並びに議事録署名人の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第1号議案 桜保存基金の管理・運営 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第2号議案 3月例会行事 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第3号議案 4月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第4号議案 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件
 - 第5号議案 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画（案）に関する件
 - 第6号議案 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画（案）に関する件
 - 第7号議案 広島ブロック協議会会員研修事業の運営に関する件
 - 第8号議案 その他
15. 協議事項
 - 第1号議案 5月例会行事 事業計画（案）予算（案）について
 - 第2号議案 その他
15. 報告依頼事項
16. 連絡事項
17. 監事講評
18. 次回開催日の確認
19. 閉 会
20. 点 鐘

理事長報告

3月12日	桜植樹	於：おだ画廊前・さくら公園
3月15日	臨時正副	於：事務局
3月26日	メリープロジェクト植樹	於：向島運動公園
3月28日	第4回正副理事長会議	於：事務局
4月1日	4月合同委員会	於：テアトロシェルネ会議室
4月3日	家族会	於：松永ベイボウル 県立福山少年自然の家
4月6日	第4回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

4月9日	広島ブロック協議会 会員会議所	於：竹原市 大広円
4月15日	4月例会	於：尾道国際ホテル
4月26日	第5回正副理事長会議 上程締め切り 23日17:00まで	於：事務局
4月30日	尾道みなと祭り	於：尾道市役所駐車場付近 商工会議所駐車場付近
5月1日		
5月6日	第5回理事会	於：尾道国際ホテル
5月9日	5月合同委員会	於：公会堂別館

委員会報告

期間:2011年3月7日~3月26日

委員会名	日時	場所	議題
ブロック会員研修 実行委員会	3月9日	事務局	4月例会について ブロック新入会員セミナーについて
夢のまち創造委員会			4月例会について ブロック新入会員セミナーについて
社会開発委員会	3月14日	事務局	みなとまつりについて 拡大について
尾道経済活性化委員会			
次代の宝育成委員会	3月9日	ガスト	寺子屋について
	3月10日	事務局	家族会について
	3月22日	尾道塩干	家族会について
LOVEしまなみ委員会	3月16日	事務局	NPO桜植樹、5月例会、拡大、東日本地震について
PEACEおのみち委員会			

(社) 尾道青年会議所 事業報告 (案) 決算 (案)

審議事項

委員会名：LOVEしまなみ委員会

委員長名：河井 茂

(1) 議案名 桜保存基金の管理・運営 事業報告 (案) 決算 (案) に関する件

(2) 事業名 桜の記念植樹

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

尾道の地域特性を活かしたまちづくり活動として貴重な景観を守り、さらなる魅力を高めていくことが大切なことだと考えます。尾道の市花・市木である桜を、将来にわたって保存、繁栄させるため、桜の植樹を行います。

また、2008年度より尾道市がはじめた千光寺でのマイ桜制度にソメイヨシノ10本の桜を寄贈するとともに、しまなみ桜公園、おだ画廊前に桜を植栽して、尾道市民はもとより全国から訪れる方々まで桜のまち尾道を印象付ける場所を創造したいと思います。そして木の横に基金の説明文等の入った看板を設置することにより桜保存基金という基金の存在と、(社)尾道青年会議所の活動をより多くの市民に認知していただけたと思います。

b. (対内)

桜を保存するという目的のもと、市民と行政と協働し、尾道JCが一体となって地域特性を活かした活動をすることで、郷土を愛することを育み、環境意識を高め、(社)尾道青年会議所の桜保存活動を市民の方々に広めることができる事業と考えます。

(4) 実施日時 2011年2月11日(金) 3月12日(土)

(5) 場 所 千光寺公園、しまなみ桜公園、おだ画廊前

(6) 参加人員 内部47名 外部2名 計49名

(内部内訳：尾道市長 平谷祐宏様、尾道市観光課 新宅康生様)

(7) 外部協力者 平谷祐宏氏 (尾道市長)

新宅康生氏 (尾道市観光課)

(8) 事業の目的は達したか?

地域特性を活かしたまちづくり活動として人通りの多い尾道駅周辺や、木の老朽化が進んでいる千光寺公園に桜を植樹できたことは尾道のアイデンティティを育て、桜が尾道の誇りであるようにという「桜保存基金」の趣旨に合致する事業だったと思います。

(9) 実施上の問題点

特にありません。

(10) 次年度への引継事項

今回のような事業は、行政をはじめとする多くの方たちと協力していく事業です。今年度は、植栽費用が発生いたしました。今後は、植樹に必要な費用など早めの打ち合わせや調整を行って進めていく必要があります。

(11) 委員長所見

今年度も、尾道市内各所に桜を植樹し、尾道市民をはじめ、多くの方々に尾道の市花・市木は桜という認識を高めて頂くことができたと思います。桜を切り口にした誇りあるまちにしているためにも、桜保存基金を活用し、尾道を桜のまちにしてゆけるよう植樹事業を続けていけたらと思います。

(12) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

理事会 2011年 4月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 桜の記念植樹

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		600,000	600,000	0		
		事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
		登録料収入					0	
		懇親会収入					0	
		販売収入					0	
		広告料収入					0	
		負担金収入					0	
		雑収入					0	
		国庫補助金収入					0	
		地方公共団体補助金収入					0	
補助金等収入	民間補助金収入	民間補助金収入				0		
		国庫助成金収入			0			
		地方公共団体助成金収入			0			
		民間助成金収入			0			
寄付金収入	寄付金収入	寄付金収入			0			
		募金収入			0			
収入合計				600,000	600,000	0		

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出	399,250	404,250	-5,000			
			設営費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計				399,250	404,250	-5,000	
		企画演出費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			企画費支出				0		
			演出費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
		小計				399,250	404,250	-5,000	
		本部関係費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			通信費支出				0		
			運送費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			渉外費支出				0		
		小計				0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
			保険料支出				0		
			諸謝金支出				0		
			会合費支出				0		
		記念品代支出				0			
		小計				0	0	0	
		広報費支出	運営費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			通信費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
			PR費支出	157,500	157,500	0			
		小計				157,500	157,500	0	
		資料作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
		小計				0	0	0	
		報告書作成費支出	通信費支出				0		
			資料費支出				0		
			消耗品費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			作成費支出				0		
		小計				0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出				0		
			会場費支出				0		
			設営費支出				0		
			旅費交通費支出				0		
			運送費支出				0		
			レンタル料支出				0		
			保険料支出				0		
			飲食費支出				0		
			アトラクション費支出				0		
			小計				0	0	0
		渉外費支出	役員渉外費支出				0		
		記念品代支出					0		
		小計				0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出				0		
			交通費支出				0		
			宿泊費支出				0		
		小計				0	0	0	
		参加記念品代支出				0	0	0	
		保険料支出				0	0	0	
		通信費支出				0	0	0	
		販売物品仕入支出				0	0	0	
		雑費支出				0	0	0	
		事業予備費支出				43,250			
		余剰金					38,250		
		支出合計				600,000	600,000	0	

●余剰金 ¥38,250 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

(社) 尾道青年会議所 事業報告 (案) 決算 (案)

審議事項

委員会名：尾道経済活性化委員会

委員長名：小林 輝久

(1) 議案名 3月例会行事 事業報告 (案) 決算 (案) に関する件

(2) 事業名 3月例会行事 テーマ「尾道経済活性化へ向けて ～州都足り得る尾道～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

今日、地方への財源と権限の移譲が首長から提言されているのをよく耳にしますが、実際に道州制は、どのように関わっていけば尾道の経済は活性化されるのか？我々との年代の近い参議院議員佐藤公治先生をお迎えし「尾道経済活性化へ向けて～州都足り得る尾道～」と題してご講演を頂きます。道州制が導入された場合、山陽・山陰・四国の十字路の尾道が進むべき方向性や引き継ぐ尾道商人のプライドなど尾道青年会議所会員と一緒に考えてみようではありませんか！

(4) 実施日時 2011年 3月12日 (土) ～2011年 3月 12日 (土)

(5) 場 所 尾道国際ホテル

(6) 参加人員 内部 0名 外部 0名 計 0名

(7) 外部協力者 なし

(8) 事業の目的は達したか？

今回の事業の目的を達成できておりません、調整を行なわせていただきいつれかの月で事業を行なわせください。

(9) 実施上の問題点

例会前日の3月11日、東日本全域を襲った東北地方太平洋沖地震が発生しました。講師をお願いしていた参議院議員 佐藤公治先生も国会でその地震の対応することになり来尾が不可能となりました。例会行事の内容を変更しての開催も検討しましたが、事業目的に沿わない内容になってしまうこともあり、震災被害の詳細が把握できないなかでの例会開催は見送ることとなりました。3月例会で予定していた本委員会担当の例会行事は後日、日程調整のうえ開催させていただきたいと考えております。

(10) 次年度への引継事項

定款 第6章 第25条に、本会議所は毎月1回以上例会開く、と規定されています。今回は震災の影響で講師の方が来場できなくなり例会を中止しました。このたびのような場合はまれであると思いますが、今後も講師の急な体調悪化や交通事情等により講師不在の状態が起きる可能性はあると考えます。尾道青年会議所として、そのようなケースも想定しての例会行事の代替案を用意しておく必要もあるのではないのでしょうか。

(11) 委員長所見

メンバーの皆様に日程変更までお願いしての3月例会行事でしたが、急遽中止となりまして申し訳ありませんでした。皆様もご存じの通り不測の事態が起きてしまいました！
絶対復興してやるという東北の方々の為にも、これからの事業をより良い物にして継続できる支援の手を委員会メンバーで考えながら取り組んで行く所存です。

(12) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

理事会 2011年 4月 6日

事業収支計算書(案)

事業名 3月期金行事 テーマ「発達経済活性化へ向けて ～船泊足る徳る発達～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業収入	事業費	事業費繰入収入		60,000	60,000	0		
		事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
		登録料収入					0	
		懇親会収入					0	
		販売収入					0	
		広告料収入					0	
		負担金収入					0	
		雑収入					0	
		国庫補助金収入					0	
		地方公共団体補助金収入					0	
補助金等収入	民間補助金収入					0		
	国庫助成金収入					0		
	地方公共団体助成金収入					0		
	民間助成金収入					0		
寄付金収入	寄付金収入					0		
	募金収入					0		
収入合計				60,000	60,000	0		

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出	7,000	7,000	0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計				7,000	7,000	0
		企画演出費支出	人件費支出					0
			食事代支出					0
			企画費支出					0
			演出費支出					0
		小計				7,000	7,000	0
		本部関係費支出	人件費支出					0
			食事代支出					0
			会場費支出					0
			設営費支出					0
			旅費交通費支出					0
			通信費支出					0
			運送費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
			保険料支出					0
		小計				0	0	0
		講師関係費支出	食事代支出	5,000	0	5,000		
			旅費交通費支出					0
			宿泊費支出					0
			保険料支出					0
			諸謝金支出					0
			会合費支出					0
		小計				5,000	0	5,000
		広報費支出	運営費支出					0
			会場費支出					0
			設営費支出					0
			通信費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
			作成費支出					0
			PR費支出					0
		小計				0	0	0
		資料作成費支出	通信費支出					0
			資料費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
		小計				0	0	0
		報告書作成費支出	通信費支出					0
			資料費支出					0
			消耗品費支出					0
			レンタル料支出					0
		小計				0	0	0
		懇親会費支出	人件費支出					0
			会場費支出					0
			設営費支出					0
			旅費交通費支出					0
			運送費支出					0
			レンタル料支出					0
			保険料支出					0
			飲食費支出					0
		小計				0	0	0
		渉外費支出	役員渉外費支出					0
			記念品代支出					0
		小計				0	0	0
		旅費交通費支出	旅費支出					0
			交通費支出					0
			宿泊費支出					0
		小計				0	0	0
		参加記念品代支出						0
		保険料支出						0
		通信費支出						0
		販売物品仕入支出						0
		雑費支出						0
		事業予備費支出				43,000		
		余剰金					53,000	
		支出合計				60,000	60,000	0

●余剰金 ¥53,000 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

審議 事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会
副実行委員長名：黒飛 元晴

(1) 議案名 4月例会行事 事業計画 (案) 予算 (案) に関する件

(2) 事業名 4月例会行事 テーマ「～夢は逃げない～逃げるのは自分」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

会員の研修に一番必要なもっとも根本的な事は何だろうか?と考えたときやはりやる気が一番大変重要だと思います。昨今の未曾有の不景気の中我々青年会議所メンバーは日々活動しています。その様な厳しい時代の中、なぜ我々は活動しているのだろうか?目的は一言で言えばまちづくりの為であると同時に、JCの三信条「奉仕・修練・友情」の基お互い切磋琢磨し自分自身の向上及び成長の為であります。

尾道青年会議所活動を通じた経験が、我がまち「尾道」のまちづくりに貢献するものであると同時に、自分自身の会社・家庭においても大きく役立つと思います。

そこで、講師に 株式会社 笑おう!! 日本! 代表取締役 的場 亮先生 をお呼びし「～夢は逃げない～逃げるのは自分」と題してご講演頂きます。的場亮先生には、自身の経験談も交えながら様々な出会いによって起こる自分自身の成長や夢を持ち続ける大切さについて講演頂くことで、会員一人ひとりのまちづくりのヒントになると考えます。

今例会では本年度拡大候補者も同時に講演をお聞き頂きます。われわれ青年会議所の活動を体験して頂くと同時にモチベーションを上げて頂きわれわれ団体の発信にも繋がる事が出来ると考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 4月 15日 (金)

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ¥260,000 (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部 86名 外部 87名 計 173名

(内部内訳：本年度拡大候補生86名 4月例会講師 的場 亮先生)

e. 動員計画

f. 外部協力者 株式会社 笑おう!! 日本! 代表取締役 的場 亮氏

g. 実施組織・推進リーダー ブロック会員研修実行委員会 副実行委員長 佐藤 敏章
委員 川辺 貴久
委員 桑田 智也

h. 実施手順・プログラム

2011年	2月25日	(金)	第3回	正副理事長会議	協議
	3月7日	(月)	第3回	理事会	協議
	3月28日	(月)	第4回	正副理事長会議	審議
	4月6日	(水)	第4回	理事会	審議
	4月15日	(金)		4月例会行事	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

尾道青年会議所は、昨年度「2010年代の活動指針」を作成いたしました。また、本年度理事長所信にもあるように、イノベーションを起こすためには会員全員のモチベーションアップが必要であり、それに伴い成長が必要不可欠と考えます。

まだまだ2010年代は、更なる混沌とした時代になるとも考えます。的場亮先生の講演を会員全員でお聞きし共有することで、会員全員で目的に向かい一つとなり、まちづくりにも更なる貢献出来ると考えます。そのような中、会員全員が切磋琢磨する事により三信条の修練・友情にも大きく貢献できると考えます。

また、次年度拡大候補者にも先生の講演を聞いて頂くことにより、多くの皆様に賛同して頂く事が出来、青年会議所の魅力発信に繋がり、同じ方向性を共有できる仲間づくりに繋がると考えます。

(6) 審議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見) 先生のご講演は20代から40代対象にあった内容なのですか？

対応) 先生は、企業で社員のモチベーションアップの為の講演もされていますので対象年齢にあった方にもあった内容です。

意見) 講師の方がどれほど青年会議所活動に理解をいただいていますか？

対応) 2月18日に芦屋のほうにお伺いいたしました。そこで、参考資料に50周年記念誌・ホームページで、昨年度行なった事業活動内容を印刷し持参いたしました。そこで、さくら保存基金が、尾道JCにはあり昨年度の事業では、チャリティコンサート・さくらの植樹事業を行った旨や、みなとまつりに参画し、てっぱんグランプリを開催した旨や、親子の絆キャンプなどの事業を説明し、まちづくりを行なう団体でありその活動を通じて、自身の研修その活動を通じての絆が、友情に繋がる団体である事を説明させて頂きました。そこで、JC手帳を参考に各委員に分かれて活動している事も説明させて頂きました。先生には、十分ご理解頂いています。

意見) 今回の講師に行き着いた理由はなんですか？

対応) われわれ尾道青年会議所は、昨年度「2010年代の活動指針」を作成いたしました。また、理事長所信にもあるようにイノベーションを起こす為に会員全員の皆様には、モチベーションアップをして頂きたいと考えました。また、4月例会は、200パーセント例会となりました。新入会員候補者にも同時に、モチベーションアップして頂く事で、今後の会社・家庭においても生かさせていただけると思います。

意見) アンケート調査内容に参加された方の名前を記入して頂いたらどうですか？

対応) アンケートに関しましては、拡大推進会議及び事務局対応とさせていただきます。

(8) 他委員会への依頼事項等

4月例会行事は200パーセント例会となっています。200パーセント例会と言う設えは、自動的に会員皆様は100パーセント出席と言う設えとなります。会員の皆様は全員出席である旨を委員長及び副委員長の方は、周知徹底よろしくお願ひします。また、新入会員候補生のサポートのほどよろしくお願ひします。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

4月例会次第 (案)

例会行事概要 (参考資料)

講師プロフィール (参考資料)

理事会 2011年 4月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 4月例会行事～夢は逃げない～逃げるのは自分

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入			200,000	-200,000	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	260,000	-260,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出		人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		7,000	-7,000	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			小計	0	7,000	-7,000	
	企画演出費支出		人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
	小計	0	0	0			
	本部関係費支出		人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
	渉外費支出			0			
	小計	0	0	0			
	講師関係費支出		食事代支出		130	-130	
			旅費交通費支出			0	
宿泊費支出					0		
保険料支出					0		
諸謝金支出			0	240,000	-240,000		
小計		240,130	-240,130				
広報費支出		運営費支出			0		
		会場費支出			0		
		設営費支出			0		
		通信費支出			0		
		消耗品費支出			0		
		レンタル料支出			0		
		作成費支出			0		
PR費支出			0				
小計	0	0	0				
資料作成費支出		通信費支出			0		
		資料費支出		100	-100		
		消耗品費支出			0		
		レンタル料支出			0		
小計	0	100	-100				
報告書作成費支出		通信費支出			0		
		資料費支出			0		
		消耗品費支出			0		
		レンタル料支出			0		
小計	0	0	0				
懇親会費支出		人件費支出			0		
		会場費支出			0		
		設営費支出			0		
		旅費交通費支出			0		
		運送費支出			0		
		レンタル料支出			0		
		保険料支出			0		
		飲食費支出			0		
小計	0	0	0				
渉外費支出		役員渉外費支出			0		
		記念品代支出			0		
小計	0	0	0				
旅費交通費支出		旅費支出			0		
		交通費支出			0		
小計	0	0	0				
参加記念品代支出		参加記念品代支出			0		
		保険料支出			0		
		通信費支出			0		
		販売物品仕入支出			0		
		雑費支出			0		
事業予備費支出				12,770	-12,770		
支出合計				0	260,000	260,000	

2011年度（社）尾道青年会議所

4月例会行事 次第（案）

日時：2011年 4月15日（金）

19：20～20：50

場所：尾道国際ホテル

- 1、 例会行事開始 19：20
- 2、 副実行委員長趣旨説明 19：20～19：22
(2分)
- 3、 的場亮先生 ご講演 19：22～20：42
(80分)
- 4、 質疑応答 20：42～20：47
(5分)
- 5、 実行委員長兼副理事長謝辞 20：47～20：50
(3分)
- 6、 講師退場 20：50
- 7、 例会行事終了 20：50

夢をかなえるためのコツ 8

Be professional -



特別講演会の内容（概略）

「夢は逃げない！逃げるのは自分！」

講師：的場亮

講演時間：90分～120分

小さい頃から全く勉強をせず、社会人になるまで一冊も本を読み切ったことがない私が
大学を中退した後、学歴が高卒にも関わらず、どうして関西屈指の大手進学塾の専任講師になれたのか？
どうして、3年間で生徒からのアンケート支持率でトップになり、辞めるまでトップを常に維持できたのか？
どうして、一部上場企業の会長から直接ヘッドハンティングを受け、27歳で子会社の取締役になれたのか？

その「どうして？」を子ども達がそれぞれ自分の夢をかなえるために必要になる「どのように？」と
つながるように、おもしろおかしく、わかりやすく伝えるためにまとめましたのが

「夢をかなえるためのコツ 8」です。

対象は小学生・中学生・高校生・専門学校生・短大生・大学生の全てで、対象の生徒さんに合わせて
内容をわかりやすく、面白く講演いたします。

コツ 1 考え方

今の「考え方」では「今得ている結果」しか得られません。「結果」を変えるためには「考え方」を変えなければなりません。コツ 1 では、自分の可能性を自分で制限してしまいがちな子ども達に「考え方」を自分でコントロールすることによって、やる気やモチベーションを高められることを面白い問題を通じて教え、自分の可能性を信じられるきっかけを与えられるように演出いたします。

コツ 2 憧れ

「考え方」を変えることによって、やる気やモチベーションを高められても、
日常生活の中で目標に向かっていくために必要な努力がなかなか続きません…。
将来の夢を小学生の子ども達に聞くと、「医者になりたい！」とか「パイロットになりたい！」とか
大きな夢を語ってくれますが、中学生や高校生に同じ質問をすると、小学生の頃と同じような夢を語ってく
れる人は激減します…。なぜ多くの中学生や高校生の夢は小さくなるのか…。
それは、中学生や高校生になると未来を予測できる知識が身についてくるからだと思います。
例えば、自分の夢をかなえるために必要な「努力」を予測できる知識が身につくと、
努力そのものが苦痛になることが予測でき、始める前から夢をあきらめてしまう人がいます…。
どうすれば「努力」を続けられるのか？ その答えは「憧れ」のチカラにあることを教えます。
スポーツでも勉強でも強い憧れを持っている人は、努力が続きます。
それは、小学生の頃の感覚と同じで、なれるかなれないかではなく「なりたい！」という強い憧れです。
将来の夢をかなえるためには、夢は考えるのではなく、憧れから見つけること。
進路を考える時には、まずは「憧れ」の発見から！

コツ3 TTP

「考え方」を自分でコントロールし、さらに「憧れ」が見つかったとしても、効果的な努力の仕方を知らないと憧れの人のようにはなれません。コツ3では、憧れの人の考え方や行動を徹底的に真似ることによって、憧れの人が何年もかけて学び身につけて来たことを短い時間で取得することができることを教えます。TTPとは、子ども達の記憶に残りやすいようにした言葉です。意味は講演の中でご紹介いたします。

コツ4 一点集中

「考え方」を自分でコントロールし、「憧れ」が見つかり、憧れの人の考え方や行動を「TTP」する中で次に大事なことは、憧れの人の考え方や行動をあれもこれも一度に身につけようとしません。勉強もクラブも含め全てのことに共通するのは、あれもこれも一斉に伸ばそうとすると、努力している割には成長や成果を実感することができないということです。チカラを分散させず一点に集中させると、成長や成果を実感しやすくなり、「自分でも一つのことを徹底して集中すれば、できるんだ！」という自信が身につく、結果として様々なチカラを順番に伸ばしていくことにつながります。ここでは、一つのことを極めるために必要な「反復練習の大切さ」をおもしろおかしく体験していただきます。

コツ5 幸せになるためのコンセプト

実はコツ1～コツ4を身につけても、コツ5の「幸せになるためのコンセプト」をベースにもたない限り、幸せにはなりにくいことを教えます。例えば、ベースとなるコンセプトが「お金持ちになる！」では、私利私欲の気持ちが強くなり、結果として多くの人に応援してもらえなくなり、望む結果からどんどん離れてしまうということ。では、「幸せになるためのコンセプト」とは何か？ここでは、業績を伸ばしている企業を例に、これらの企業が共通に持っているコンセプトベース、「多くの人に喜んでもらい、感動を与えることによって、結果として信頼や感謝、そしてお金が流れてくる」ということを子ども達の興味を惹きつけながら教えます。

コツ6 決断

「過去のあなたと未来のあなたは違う」ここでは、子ども達にいつからでも、どのタイミングからでも自分を変えることができることを教えます。過去を断ち切って未来を決める決断。自分の人生を自らの手で切り開くことを決断しなければ、それはそれでもう一つの決断をすることになることを教えます。もう一つの決断とは、「周囲の環境に自分の人生が流されてもいいという決断」です。流れを変える人になるのか流される人になるのか、全ては自分で選択することができることを教えます。

コツ7 あきらめない

ここでは、あきらめないことの大切さを感動コンテンツを使用してお伝えします。最後のメインですので、ここで詳しく書くのは控えます。今までどの学校で実施しても多くの子ども達が涙を流しそうになります。実際に涙を流された子ども達も数多くいます。

コツ8 ありがとう

最後はシンプルに感謝の気持ちを持つことの大切さを教えます。



株式会社 笑おう!!日本!
代表取締役 的場亮

【経歴】

18歳の時に家庭の経済的な理由で神戸の大学を中退。

最終学歴は高卒。

その後、大工の見習い、フリーターを1年間経験するが、先生になる夢をあきらめきれず、塾の講師になることへ挑戦。

19歳の時に関西屈指の大手進学塾の中途採用を受け、
奇跡的に合格し、社会科専任講師となる。

当時中学部のカリスマ講師であった木下晴弘先生の真似を徹底することで、

劇的にスキルを上げ、入社3年後に小学部の関関同立コースの統括マネージャーとなる。

子ども達のやる気・モチベーションを引き上げ、自立型の生徒を育成するのを得意とし、

関関同立コースの子ども達を第一志望校合格へ毎年85%以上の確率で導く。

その後、塾で導入された生徒からのアンケートでは、担当していた全てのクラスで初回から

支持率が平均で95%を越え、

小学部全講師の中でアンケート支持率 No.1 講師となる。

塾を辞めるまで、アンケート支持率は常にトップを維持。

25歳の時に塾を辞め、恩師と一緒に事業を立ち上げる。主にキャリア教育の講演を担当。

その後 27歳の時に一部上場企業の会長からヘッドハンティングを受けて上京。

教育事業本部の統轄マネージャーと子会社の取締役を歴任。

講演を専門に担当し、私立や公立の中学校や高校・専門学校・大学

そして学習塾や幼稚園などで講演を実施。

全国各地で講演を行い4年間で1万名以上の方が受講。

その後、関西に戻り、現在は(株)アビトレの講師として活躍。

2009年3月12日に株式会社笑おう!!日本!を設立。

4月30日(土)

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
社会開発委員会																
				集合	イベント開始	必要人員10人										
PEACEおのみち委員会			9:00		11:00											
			集合		イベント開始	必要人員20人										
					11:00											
					イベント開始	必要人員10人										
夢のみち創造																
				オープニングセレモニー準備			すべて委員会対応				コンテスト開始			コンテスト終了		
				セレモニー開始			イルミネーション準備									
					セレモニー片づけ											
備考	Peaceおのみち 両日とも人員整理・清掃要員として併せて30名 社会開発 両日とも設営・撤収なし															

市役所駐車場
商工会議所駐車場

5月 1日(日)

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00
社会開発委員会																
				集合	イベント開始	必要人員10人										
PEACEおのみち委員会			9:00		11:00											
			集合		イベント開始	必要人員20人										
					イベント開始	必要人員10人										
夢のみち創造																
				イルミネーション片づけ												
				すべて委員会対応												
備考	Peaceおのみち 両日とも人員整理・清掃要員として併せて30名 社会開発 両日とも設営・撤収なし															

市役所駐車場
商工会議所駐車場

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：社会開発委員会

委員長名：檀上 貴晴

(1) 議案名 魅力あるまちづくりへの調査・研究・実践 事業計画 (案) に関する件

(2) 事業名 「ちびっこ夢ひろば」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

昨今、尾道の知名度の急上昇により市外・県外からの観光客の増加、全国へ向けた情報発信の必要性などに伴い、“みなと祭”において観光客の中核である大人をターゲットとしたイベントが中心となり、子供達に向けたイベントが非常に少ない現状があります。

しかし、幼少時代に“みなと祭”で感動し、楽しんだ思い出は、祭への愛着に変わり、将来、再び参加していただけるきっかけになるでしょう。

事業を通し、子供達に“みなと祭”において、非日常的な体験に感動させ、楽しい思い出として記憶に残してあげることが、必ず将来、“みなと祭”の財産になると確信しております。

b. (対内)

尾道最大のフェスティバル“みなと祭”において、まちづくりの団体としてJCの存在をアピールすると共に、その時代、状況を研究し、行動力のある我々の若い力で“みなと祭”を盛大に盛り上げていくことがイノベーションであり、我々の明るい豊かなまちづくりの実践に繋がります。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 4月 30日 (土) ~ 5月 1日 (日)

b. 場 所 市役所周辺

c. 予算総額 尾道みなと祭 協賛部会から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部 17名 外部 10名 計 27名

e. 動員計画 600名

f. 外部協力者 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会、尾道市消防局

g. 実施組織・推進リーダー 社会開発委員会 委員長 檀上貴晴
委 員 村上成司

h. 実施手順・プログラム

2011年	2月25日 (金)	第3回正副理事長会議	協議
	3月 7日 (月)	第3回理事会	協議
	3月28日 (月)	第4回正副理事長会議	審議
	4月 6日 (水)	第4回理事会	審議
	4月30日 (土) 5月1日 (日)		実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

「ちびっこサーキット&トライアルデモショー」

「ちびっこレスキュー」

「ちびっこ未来写真館」

「フワフワ」

幼稚園から小学校低学年までの子供にターゲットとした上記4イベントを開催することにより、今まで数少なかった子供用イベントの充実に協力し、みなと祭の更なる発展と賑わいの創出ができるものと考えます。

(6) 審議のポイント

事業内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

安全かつ、スムーズな運営が必要である為、参加協力をお願い致します。

(9) 添付資料

実施内容

①ちびっこサーキット&トライアルデモショー (参考資料)

②ちびっこレスキュー (参考資料)

③フワフワ (参考資料)

④ちびっこ未来写真館 (参考資料)

理事会 2011年 4月 6日

実施内容①（参考資料）

「 ちびっこサーキット、トライアル・デモショー 」

1) ちびっこサーキット～親子バイク体験会～

キッズバイクYAMAHA PW50（写真1）を使用し、文部科学省からの認可を受けたインストラクターの指導の下、キッズバイクの運転を体験する。

場 所 （会場図参照）

時 間 10:00-18:00 10:00-15:00

対象年齢 6歳～13歳 ※要保護者同伴、身長制限有り

参加料金 一人15分 ￥500

外部協力 財) 日本モーターサイクルスポーツ協会

必要人員 5名

2) トライアルデモショー

世界クラスのプロライダーによるトライアルショー。体験走行会の空き時間を利用して午前1回午後2回、合計3回のデモショーを開催。（写真2・3）

場 所 （会場図参照）

外部協力 財) 日本モーターサイクルスポーツ協会



【写真1】



【写真2】



【写真3】

実施内容②（参考資料）

「ちびっこレスキュー」

はしご車、救急車の展示、写真撮影、試乗体験が可能。

アトラクションとして、はしご車を使用した救出体験や、ちびっこレスキュー体験。

場 所 （会場図参照）

時 間 10:00-18:00 10:00-15:00

対象年齢 6歳～13歳

参加料金 無料

外部協力 尾道市消防局

必要人員 5名



実施内容③（参考資料）

「フワフワ」

場 所 （会場図参照）

時 間 10:00-18:00 10:00-15:00

対象年齢 6歳～13歳

参加料金 一人15分 ￥200

必要人員 2名



備考：サイズ 8.5mX8.5m 写真はイメージです

実施内容④（参考資料）

「ちびっこ未来写真館」

看護師、パイロット、警察官、キャビンアテンダントなど職業に関連する十数種の子供用衣装を用意し、記念撮影。写真はその場で思い出に残る形に加工してお持ち帰りいただく。

場 所 （会場図参照）

時 間 10:00-18:00 10:00-15:00

対象年齢 6歳～13歳

参加料金 ￥400

必要人員 5名

あこがれのお仕事の衣装を着て記念撮影しよう！



消防士 警察官 宇宙服 パイロット 医者 修理工



レーサー 兵隊 S.W.A.T. ベビー消防士 ベビー警察官 大物歌手



看護師 板前 コックさん キャビン メイド1 メイド2

(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：P E A C Eおのみち委員会

委員長名：片岡 彰一郎

(1) 議案名 尾道の味の調査・研究・実践 事業計画 (案) について

(2) 事業名 「あつまれ! てっぱん・B級グルメ」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

尾道では、NHKドラマ「てっぱん」の効果もあり、観光客が増加しております。尾道に
来られる観光客には景観を楽しむだけでなく、尾道のラーメンやお好み焼きなどの食を
目当てに来られる方が多いそうです。ここ尾道に住む我々市民は、普段から当たり前のように
地元の料理を楽しんでいます。域外の料理を楽しむ事は少ないと思います。そこで、各地の
てっぱん料理やB級グルメを尾道で食べる事のできるイベントを開催し、市民の方に全国の
有名料理を楽しんで頂くことで、あらためて地元の料理の良さに気付く事ができると思います。
その良さや色々な事に気づく事で、尾道市民が地元料理を誇りに思い、更に特色のある尾道の
味の発展に繋がると考えます。

b. (対内)

来場者数では、有数の「尾道みなとまつり」で事業を開催することで、市民に我々の活動を
知って頂くと共に、明るい豊かなまちづくりの一助となると考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月30日(土)～5月1日

b. 場 所 尾道市役所周辺・尾道商工会議所周辺

c. 予算総額 尾道みなと祭 協賛部会から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部 86名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー P e a c eおのみち委員会 委員長 片岡彰一郎
森石 貴裕

h. 実施手順・プログラム

2011年	2月25日(金)	第3回正副理事長会議	協議
2011年	3月7日(月)	第3回理事会	協議
2011年	3月28日(月)	第4回正副理事長会議	審議
2011年	4月6日(水)	第4回理事会	審議
2011年	4月30日(土)		
	5月1日(日)		実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

昨年は同様のイベントの「てっぱんグランプリ」において、3万人の来場者があったと言われております。来場者の整理やゴミの後片付けなどに問題が発生したことから、本年では万全の態勢で臨みたいと思います。

昨年は尾道の業者にも出店して頂きましたが、今回は域外の業者に絞り出店募集を行う事で、開催趣旨に沿った形での開催を目指します。

本年は開催場所を2か所に分けることで、混雑を緩和させるとともに、新たに商工会議所前に設置される「ビジターバース」の認知度を高める事ができると考えます。

(6) 審議のポイント

開催場所について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

開催当日は大変な人出が予想されます。メンバーの応援が頂けなければ、スムーズな運営が行えませんので、皆さまのご協力をお願いいたします。

(9) 添付資料

開催概要 (参考資料)

開催場所地図 (回覧)

理事会 2011年 4月 6日

2011年2月吉日

「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」開催要項

社団法人 尾道青年会
PEACE おのみち委員会
委員長 片岡 彰一郎

第68回尾道みなとまつり「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」の開催について

事業趣旨

このたび尾道で第68回目「尾道みなと祭」が4月30、5月1日の両日に開催されます。このみなと祭には約30万人の来場者が見込まれる尾道でも大きなお祭の一つです。また昨年9月からNHKで放送されている連続ドラマ「てっぱん」の舞台にもなっていることから、この尾道で各地の鉄板料理・B級グルメを集合して頂き、「あつまれ！てっぱん・B級グルメ」を開催したいと思えます。尾道市民は普段から、地元のお好み焼きやラーメンを楽しんでおりますが、尾道域外の料理を口にする機会は少ないと思えます。そこで、お客さまに普段食べることのできない料理を楽しんで頂こうと思えます。イベントが盛り上がれば自然と祭も盛り上がりますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

募集概要

- ・ 募集店舗数： 19店（2日間出店できる事）
- ・ 開催場所： 尾道市役所駐車場・尾道商工会議所駐車場（2ヶ所）（出店場所は事前に調整させて頂きます。）
- ・ 出店料： 2万円（2日分）
- ・ 日 時
2011年4月30（土）、5月1日（日）
30日 11：00～20：30（ラストオーダー20：00）
1日 11：00～15：00（ラストオーダー14：30）
- ・ 場 所 尾道市役所駐車場内及び尾道商工会議所前
広島県尾道市久保1丁目15-1
- ・ 主 催 第68回尾道みなと祭り協会 協賛部会
社団法人 尾道青年会議所
- ・ 宿 泊 宿泊が必要な方はご連絡ください。ホテルを予約いたします。
- ・ 連絡先 (社) 尾道青年会議所 担当 片岡 090-8069-1931
中浜 090-9308-2482

(社)尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：夢のまち創造委員会

委員長名：坂本 篤勇

(1) 議案名 海事都市尾道の魅力発信に向けた事業の実践 事業計画 (案) について

(2) 事業名 尾道中央ビジターバース オープニングセレモニーへの協力
ならびにヨット・ボートイルミネーション事業

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

我々の故郷尾道は観光都市であり海事都市であります。この尾道の海の魅力を市民の皆様や観光客の皆様にPRする手段の一つとして、美しいイルミネーションで装飾されたヨット・ボートで尾道水道を彩りたいと考えます。この事業をもって(社)尾道青年会議所より海事都市尾道の魅力を発信したいと考えます。

このたび、第68回尾道みなの祭が4月30日、5月1日の両日に開催されます。この4月30日に県の観光行政の目玉である「瀬戸内 海の道構想」のひとつとして尾道中央ビジターバースの完成を祝いオープニングセレモニーが執り行われます。そして7月には海の一大イベント「海フェスタおのみち」が開催されます。このような流れの中で、尾道海の駅、ビジターバース、栈橋周辺の賑わいを創出したいと、ヨット・ボートオーナー様にご協力を依頼し、オープニングセレモニーの賑わい創出、加えてイルミネーションで装飾されたヨット・ボートでみなの祭の夜を彩りたいと考えます。

b. (対内)

(社)尾道青年会議所メンバーがこの事業を共催することにより、尾道の海の魅力を再認識し、海事都市尾道の魅力を発信できる人材の育成を行いたいと考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年4月30日(土) 10:00~22:00

b. 場 所 尾道中央ビジター栈橋、尾道中央栈橋、商工会議所前駐車場

c. 予算総額 尾道みなの祭・協賛部会、広島県東部港湾振興協会・尾道港部会
から割り当てられた予算内

d. 参加人員 内部13名 外部100名程度 計113名
(外部内訳：尾道ヨット連盟の方々)

e. 動員計画

f. 外部協力者 尾道ヨット連盟

g. 実施組織・推進リーダー 坂本篤勇・美ノ上仁孝

h. 実施手順・プログラム

2011年 2月25日(金) 第3回正副理事長会議 協議

2011年 3月 7日(月) 第3回理事会 協議

2011年 3月28日(月) 第4回正副理事長会議 審議

2011年 4月 6日(水) 第4回理事会 審議

2011年 4月30日(土) 実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本年度尾道市では7月に「海フェスタおのみち」が予定されています。また、ビジターバースの完成により、海からの観光客の増加も期待され、市民の海に対する関心も深まるのではないかと考えております。この事業を通じ（社）尾道青年会議所から海事都市尾道の魅力を発信したいと考えます。

(6) 審議のポイント

事業内容について

(7) 会議での意見とその対応

(8) 他委員会への依頼事項等

17時よりヨットのイルミネーション点灯を行います。ヨット・ボートイルミネーションの人気コンテストを予定しておりますので、投票にぜひご参加ください。

(9) 添付資料

イベントスケジュール（案）

理事会 2011年 4月 6日

尾道中央ビジターバース

オープニングセレモニーならびにヨット・ボートイルミネーション事業

イベントスケジュール (案)

4月30日 (土)

10:00～11:00 尾道中央ビジターバース オープニングセレモニー

主催 広島県東部港湾振興協会 尾道港部会

11:00～17:00 ヨット・ボートイルミネーション 取付

17:00 ヨット・ボートイルミネーション 点灯

17:00～20:00 ヨット・ボートイルミネーション コンテスト投票

20:00～20:30 ヨット・ボートイルミネーション 投票者への賞品発表・授与

20:30～21:00 ヨット・ボートイルミネーション コンテスト表彰

22:00 ヨット・ボートイルミネーション 消灯

(社)尾道青年会議所 事業計画 (案)

審議 事項

委員会名：ブロック会員研修実行委員会
副実行委員長名：佐藤敏章

(1) 議案名 広島ブロック協議会会員研修事業の運営に関する件

(2) 事業名 広島ブロック新入会員研修セミナー テーマ「つながり～本気の友～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外) b. (対内)

ブロック新入会員セミナーは、県内の仮入会員・新入会員が一同にあつまり、「JC活動をするための基礎を学ぶ」、「LOM間を越えて交流の始まりの場」、「主管LOMの魅力を発信する場」というの3つの目的があると考えます。

準備の部分では、栃木県真岡JCのメンバーをお呼びし、経営資質開発プログラムを通じて経営者としてどのようにJCに携わるかを学んで頂くとともに、今回の東日本大震災での経験・体験を話して頂き、経営者としてまたJCとして今後どのように携わっていくべきかを考えて頂きます。交流の部分では、体力系のプログラムを使い、お互いが汗を流して交流を深める事とお互いの夢や悩みを語り合う事で、JC活動だけにとどまらず生涯本気でつきあえる中間を作って頂きます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 6月11日(土) 13:00～ 6月12日(日) 11:15

b. 場所 尾道市瀬戸田町(生口島島内)、多々羅温泉

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 200名 外部 1名 計 201名

(内部内訳：新入会員・近年入会者約92名、

理事長・専務理事・セクレタリー約36名、

ブロック運営団36名 各LOM担当委員会約36名)

e. 動員計画

f. 外部協力者 真岡JC 塚本 貴士 君

g. 実施組織・推進リーダー 副実行委員長 佐藤敏章

副実行委員長 黒飛元晴

委員 岡本正也

委員 木村泰隆

h. 実施手順・プログラム

2011年 2月25日 第3回正副理事長会議 協議

3月 7日 第3回理事会 協議

3月 日 第4回正副理事長会議 審議

4月 6日 第4回理事会 審議

6月11日～6月12日 実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一日目は瀬戸内の生口島で体力を使ったプログラムを行い、美しい景色の中で参加者が共に汗を流し達成感を感じると共に、お互いが協力し合いプログラムを行う事で、一緒に過ごした中間と生涯にわたり友情・繋がりをもってもらいます。

二日目は、当初J Cのルーツ及びマインドマッピングのプログラムを受けてもらう予定でした。しかし今回の震災を受け、今年新入会員セミナーを行う意味を再度考えました。その結果、栃木県真岡J Cのメンバーにお越し頂き、経営者として今後のJ C活動にどのようにしていくかという内容と同時に、震災の経験・体験を話して頂くことで現在の情報をみなで共有し、今後の復興に経営者として、jayceeとしてどのように関わっていくべきかを考えることが、今必要だと思い内容を変更致しました。

また一泊二日を瀬戸内の生口島で過ごす事で、尾道の新しい魅力を感じてもらいます。

(6) 審議のポイント

内容について

(7) 会議での意見とその対応

意見) 県内からブロック運営団、12 ロム理事長、新入会員などが来られるが、土地勘がない方が自転車のパンク・トラブル・けがなどした場合の対応を教えてください。

対応) 各班に、引率者・先導役として尾道青年会議所からブロック出向している方について頂きます。本部では別に、救護班等を配置致します。何か有れば、ブロック委員長・幹事・実行委員長・副実行委員長に連絡を頂ければ、対応いたします。また、今年も要覧を作成いたします。そちらにも緊急連絡網を記載いたします。

意見) 尾道J Cメンバーは当日どう対応するのですか。

対応) 新入会員及び、近年入会者でセミナーを未受講の方は、プログラムを受けて頂きます。その他の方は、準備・運営等のお手伝いを頂きます。

意見) 予算書がありませんが、審議対象にならないのですか。

対応) 今回は、広島ブロック協議会からの事業繰入金及び参加者からの登録料で賄います。よってL OM内の予算は発生いたしません。事務局とお話をさせて頂き、今回の審議対象から外しました。

意見) 瀬戸田で会員研修を行う理由を教えてください？

対応) 瀬戸田も含め、御調・旧市内等色々な場所で研修内容を検討いたしました。今回は、事業目的にもありますように、新しい尾道を発信したいと考えました。平成の大合併で加わった生口島で、尾道市が力を入れているサイクリングを通して新しい魅力を発信できると思い、生口島（瀬戸田）で開催いたします。

(8) 他委員会への依頼事項等

委員会内の新入会員はもとより、近年入会者でまだ新入会員セミナーを受講していない方に受講してもらうよう連絡及び時間の調整をお願いします。

その他の方には、主管L OMなので設営、運営のお手伝いをお願いいたします。

(9) 添付資料

実施要項 (案)

スケジュール (案)

セミナープログラム内容 (案)

トレーナープロフィール

経営資質開発プログラム レジメ (参考資料)

自転車ルート (参考資料)

サンセットビーチ配置図 (参考資料)

居酒屋の青春 (参考資料)

島ごと美術館パンフレット (回覧資料)

理事会2011年 4月 6日

2011年度 社団法人 日本青年会議所 中国地区 広島ブロック協議会
広島ブロック新入会員セミナー 実施要項 (案)

1、参加対象者

広島ブロック協議会 各青年会議所新入会員

広島ブロック内の新入会員・仮入会員およびセミナー未受講者

各 LOM 理事長・専務理事・担当委員長

広島ブロック役員・広島ブロック担当部門委員会

2、会場

サンセットビーチ他 (尾道市瀬戸田町垂水 1506-15 電話：0845-27-1100)

3、スケジュール (晴天・雨天時)

2011年6月11日(土) 12:30 ~ 12日(日) 12:15

	科目	晴天時 場所	晴天時 種目	雨天時 場所	雨天時 種目
12:30	受付	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:00	開校式	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:20	自己紹介	サンセットビーチ		瀬戸田市民会館	体育館
13:30	プログラム1	生口島島内	サイクリング他	瀬戸田市民会館	運動会
18:00	食事・大懇親会 居酒屋の青春	サンセットビーチ	キャンプファイヤー プチてっぱん博	サンセットビーチ	キャンプファイヤー プチてっぱん博
20:00	2次会	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
22:00	就寝	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
06:00	起床	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
06:30	ラジオ体操	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
07:00	朝食 テント片付け	サンセットビーチ		サンセットビーチ	
08:30	移動				
09:00	プログラム2	瀬戸田市民会館	体育館 JCI トレーニングプログラム	瀬戸田市民会館	体育館 JCI トレーニングプログラム
11:00	閉校式	瀬戸田市民会館	体育館	瀬戸田市民会館	体育館
11:15	解散				

4、登録方法

別紙申込用紙に必要事項を記入の上、参加者の写真を添えて下記のアドレスにメールで送信してください。

(1)登録料 1名につき 8,000円 (研修会費：3,300円、懇親会費：4,700円)

(2)顔写真 参加者1名につき1枚

※顔写真はJPG形式とし、ファイル名をLOM名・名前(フルネーム)にしてください。

例：尾道 尾道太朗

※写真は要覧作成にて使用させていただきます。

(3)登録締め切り 2011年4月28日(木)

※登録申込は、4月28日(木) 15時00分までとさせていただきます。

※4月28日(木)までに登録料をお振り込み下さい。

※振込手数料は各LOMご負担でお願いいたします。

※ブロック役員の方もLOMごとにご登録してください。

《振込先》

広島銀行 東尾道支店 普通口座 NO.3095901

ブロック会員研修実行委員会 実行委員長 村上伸一

《登録用紙 返信先》

社団法人 尾道青年会議所 ブロック会員研修実行委員会 担当：副実行委員長 佐藤敏章

TEL：0848-20-1110 FAX：0848-20-1112 E-mail：ojc@urban.ne.jp

5、その他

①服装について

『JCTレーニングプログラム』受講は、襟付きシャツ、長ズボン（ジーパン不可）でお願いいたします。

その他のプログラムの服装は自由ですが、運動の出来る服装でお願いします。

②荷物など

筆記用具、着替え（セミナー及び体力系プログラムを行いますので、必ずご用意下さい）運動靴、体育館シューズ、合羽、傘、タオル（洗面、汗拭き用）、洗面具、寝袋等をご持参ください。（雨でぬれた場合に備えて着替えの予備をご準備下さい。）

自転車をお持ちの方は持参して頂く事もできます。その際には、事前にご連絡ください。

財布・貴金属・携帯電話などの貴重品につきましては、個人管理となりますので、改めご了承ください。

③駐車場等について

出来るだけ乗り合いにてお願いいたします。LOMバスにてお越しの際は、事前にご連絡ください。

④初日（11日）及び2日目（12日）の昼食について

ご用意しておりませんので、食事は各自でお願いいたします。

⑤遅刻・途中退出等の取り扱いについて

当日はサンセットビーチ（雨天時は瀬戸田市民会館）にて受付を行います。

遅刻・途中退出の場合：原則禁止としますが、やむを得ない事情の場合は事前にお申し出ください。

途中からの出席、または早退されても、登録料は一律です。

広島ブロック協議会 ブロック新入会員セミナー
プログラム内容について（案）

スローガン

まじ ドリーム
本気で 夢 語ろうや

- ※ 班を13班に分け、班行動を基本とします。
- ※ 理事長様は各班へ入っていただきます。

<晴天時>

6月11日（土）

1. **研修（1）**（生口島島内）

- ・班ごとに生口島島内を自転車で廻ってもらいます。
- ・各チェックポイントで用意しているゲーム、又はスタッフの出す問題等に答えていただきます。
一緒に考えたり、協力してゲームをクリアする事でお互いのコミュニケーションを深めてもらいます。
- ・スタートからゴールまでのタイム及び、各チェックポイントでの各得点を合計した得点で総合順位を決めます。

2. **居酒屋の青春**（サンセットビーチ）

お互いひざをつきあわせ語り合う事で親睦を深めていただく事を目的とします。仲間と共に、自分の描いている未来の夢、これからの青年会議所活動などについて多いに語り合ってください、仲間との親睦を深めていただきます。

また、キャンプファイヤー、プチてっぱん博を通じて、班以外のメンバーとも交流を深める場とします。

6月12日（日）

1. **研修（2）**（瀬戸田市民会館） 約2時間

栃木県真岡JCのメンバーをお呼びし、経営資質開発プログラムを通じて経営者としてJC活動をどのようにするべきかを学んで頂きます。また、今回の東日本大震災の経験をお話頂くことで、情報を共有し今できること、やるべきことを考えて頂きます。

<雨天時>

6月11日（土）

1：JC運動会(瀬戸田市民会館)

体育館内で、・体力測定等

全ての競技において、連携する事の大切さ、心を一つにする事の大切さを実感する中で、新たな友情を育んでいただきます。

6月12日（日）晴天時と同じ

プロフィール

氏名	塚本 貴士	生年月日	1972年3月7日	
所属青年会議所名	(社)真岡青年会議所			
本籍	栃木県芳賀郡茂木町大字茂木1771			
現住所	同上			
勤務先	宇東梱包運輸株式会社 代表取締役			
最終学歴	1994年 慶應義塾大学 経済学部 卒業			
職歴	1994年 三菱商事株式会社 入社 1999年 三菱商事(株) 退社し家業を継ぐために栃木県に帰郷 1999年 (株)塚本商会 専務取締役 芳賀通運株式会社 取締役(兼任) 2001年 宇東梱包運輸株式会社 代表取締役(兼任)			
青年会議所 における経歴	所属青年会議所		日本青年会議所	
	2000年 入会 2002年 人間力開発委員会副委員長 2003年 コミュニティネットワーク委員会委員長 2005年 専務理事 2006年 副理事長 2007年 理事長 2008年 直前理事長 2009年 監事 2010年 顧問 2011年 特別理事(ブロック会員大会担当)		2003年 日本JC総務委員会 (揚原安麿会頭補佐) 2004年 日本JC 経営資質開発委員会 副委員長 ・「経営マネジメントスキル研修」作成 ・同プログラムがJCI褒賞 「最優秀ビジネス開発プログラム賞」受賞 2008年 日本JC 日本型経営探求委員会 委員長 2009年 関東地区協議会 副会長 2010年 栃木ブロック協議会 とちぎ経営委員会 委員長	

「経営資質開発プログラム」

～レジュメ～

1. 時代の大変化に気づく

『国難襲来す。

国家の大事といえども 深慮するに足らず。

深慮すべきは 人心の正気の足らざるにあり』

藤田東湖

2. 「なんのために経営をしているのか」を考える

- そもそも「経営」ってなに？
- JCと経営
 - なぜJCで経営を勉強するのか
 - JC活動で鍛えられる経営資質

3. 私たちの目指すべき経営（者）の姿

- 「志」と「野心」
- 企業にとって最も重要な要素とは
- 時代を切り拓く新しい日本型経営
キーワードは「人」、「幸せ」

4. 「リーダーシップ」を考える

- なぜ社員は、メンバーはついてこないのか
- 求められるリーダーシップの姿

『暗いと不平を言うよりも、自ら進んで明かりを灯しなさい。

誰かがやるだろうということは、誰もやらないということを知りなさい。』

マザー・テレサ

以 上

研修（１）晴天時 ルート案（右回り）

13：30 出発の順番を決める

↓

13：40 サンセットビーチでテント張り

テント張り終了後 出発

↓

生口島内のチェックポイント及び、道中のモニメントをめぐりながら島内一周

例：

チェックポイント（１）（島ごと美術館⑨ 波の翼）

チェックポイント（２）（島ごと美術館① 地殻）

チェックポイント（３）（島ごと美術館⑭ 空/海）

各チェックポイントで、瀬戸田の魅力を探る。

チェックポイントになっていないモニメントを時間内にできるだけ沢山めぐる

↓

16：30～17：00 大三島 多々良温泉到着

研修（１）晴天時 ルート案（左回り）

13：30 出発の順番を決める

↓

13：40 出発

↓

生口島内のチェックポイント及び、道中のモニメントをめぐりながら島内一周

例：

チェックポイント（１）（島ごと美術館⑭ 空/海）

チェックポイント（２）（島ごと美術館① 地殻）

チェックポイント（３）（島ごと美術館⑨ 波の翼）

各チェックポイントで、瀬戸田の魅力を探る。

チェックポイントになっていないモニメントを時間内にできるだけ沢山めぐる

多々羅大橋を渡る前にテントを張る

↓

16：30～17：00 大三島 多々良温泉到着

研修（1）雨天時（瀬戸田市民会館 体育館）

13：30 準備運動

↓

13：35 体力測定

立て幅跳び

腹筋

時間往復走

5分間走

腕立て伏せ

以上の5種目でチーム対抗戦をして頂きます

15：45 大三島 多々良温泉へ移動

16：00 大三島 多々良温泉移動入浴

青春の居酒屋（案）

18：00 開演

プロ長挨拶

18：05 キャンプファイヤー点火

18：10 乾杯

歓談（今日の感想及び夢を語る）

18：50 各班発表（3分間スピーチ）

19：30 てっばん博

19：40 試食・結果発表

20：00 終了



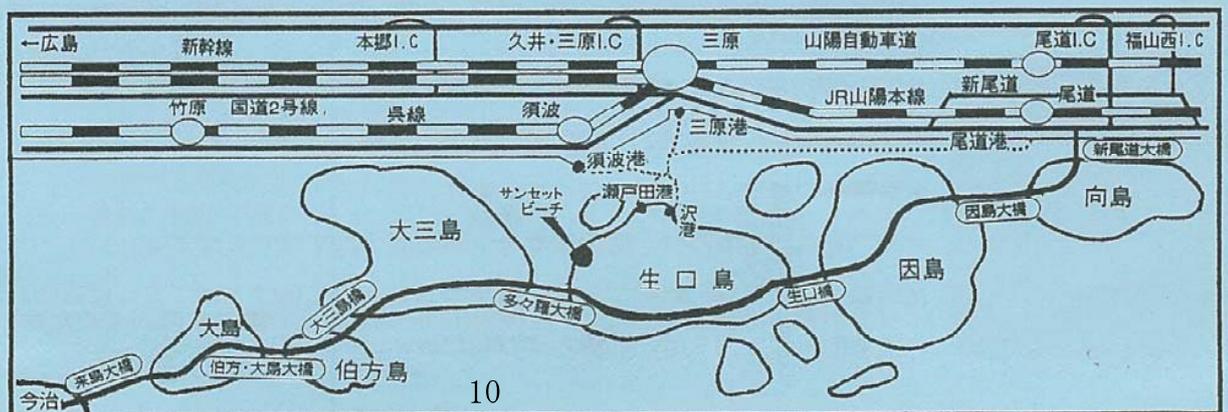
せとだサンセットビーチ

(財) 尾道市自治振興事業団南部事業所

〒722-2404 広島県尾道市瀬戸田町垂水1506-15

TEL0845・27・1100

FAX0845・27・3750



(社) 尾道青年会議所 事業計画 (案) 予算 (案)

協議 事項

委員会名：LOVEしまなみ委員会

委員長名：河井 茂

(1) 議案名 5月例会行事 事業計画 (案) 予算 (案) について

(2) 事業名 5月例会行事 テーマ「瀬戸内の明日～在るものを活かし無いものを創る～」

(3) 事業目的 (趣旨)

a. (対外)

b. (対内)

しまなみ海道は全国的にもサイクリングなど知名度の高いスポットとして認知されてきておりますが、しまなみ海道の新たな魅力を「芸術・アート」の観点から掘り起こし、発信して行けたらと考えております。しまなみ海道沿線には、実に多くの美術館が存在し、また生口島を中心に、「島ごと美術館」構想というものも展開されています。しかし「芸術・アート」という分野がしまなみ海道の魅力としてしっかりと発信されているか、ということ进行调查して行く中で、しまなみ沿線の美術館の来場者数は年々減少しており、リピーターが少なく、経営も厳しいという事実を知りました。芸術・アートの分野を新たな魅力として発信できないか、ということについて研究を進める中で、ベネッセコーポレーションが展開しているベネッセアートサイト直島のプロジェクトに辿り着きました。直島のプロジェクトは全国にも浸透しており、年間の来場者数も30万人にのぼるということです。この直島の魅力というものを研究し、しまなみ海道の新たな魅力の発信に繋げることができればと考えております。そこで5月例会では、直島のプロジェクトの活動を推進されています、金代健次郎氏をお招きし、直島の事例をご講演いただくことにより、しまなみ海道の新たな魅力を発信するために、新しい視点からのまちづくりを考える一助となると考えます。

(4) 事業内容

a. 実施日時 2011年 5月 16日 (月)

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000— (詳細は別紙予算書)

d. 参加人員 内部86名 外部 1名 計 87名

(外部内訳：金代 健次郎氏)

e. 動員計画

f. 外部協力者 金代 健次郎氏

g. 実施組織・推進リーダー LOVEしまなみ委員会 委員 辻 健志

h. 実施手順・プログラム

2011年 3月28日 (月)	第4回正副理事長会議	協議
4月 6日 (水)	第4回理事会	協議
4月 日 ()	第5回正副理事長会議	審議
5月 6日 (金)	第5回理事会	審議
5月16日 (月)	5月例会	実施

(5) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本例会では、しまなみ海道の新たな魅力の発信として「芸術・アート」を通じて、在るものを活かして無いものを創る」という概念のもと、この瀬戸内とともに響きあう創造の場となればと考えます。

(6) 審議・協議のポイント

内容・予算について

(7) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(8) 他委員会への依頼事項等

委員会メンバーの皆様にご出席いただけますよう、委員長及び副委員長の皆様には周知徹底を宜しくお願い致します。

(9) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

5月例会行事タイムスケジュール (案)

5月例会会場レイアウト (案)

講師プロフィール (参考資料)

理事会2011年 4月 6日

事業収支予算書(案)

事業名 月例会行事 テーマ「瀬戸内の明日～在るものを活かし無いものを創る～」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	懇親会収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出		7,000	-7,000		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			小計	0	7,000	-7,000		
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
演出費支出				0				
旅費交通費支出				0				
小計	0	0	0					
本部関係費支出	本部関係費支出	人件費支出			0			
		食事代支出			0			
		会場費支出			0			
		設営費支出			0			
		旅費交通費支出			0			
		通信費支出			0			
		運送費支出			0			
		消耗品費支出			0			
		レンタル料支出			0			
		保険料支出			0			
渉外費支出			0					
小計	0	0	0					
講師関係費支出	講師関係費支出	食事代支出		157	-157			
		旅費交通費支出			0			
		宿泊費支出			0			
		保険料支出			0			
		諸謝金支出			0			
		会合費支出			0			
記念品代支出		10,000	-10,000					
小計	0	10,157	-10,157					
広報費支出	広報費支出	運営費支出			0			
		会場費支出			0			
		設営費支出			0			
		通信費支出			0			
		消耗品費支出			0			
		レンタル料支出			0			
		作成費支出			0			
		PR費支出			0			
小計	0	0	0					
資料作成費支出	資料作成費支出	通信費支出			0			
		資料費支出			0			
		消耗品費支出			0			
		レンタル料支出			0			
作成費支出			0					
小計	0	0	0					
報告書作成費支出	報告書作成費支出	通信費支出			0			
		資料費支出			0			
		消耗品費支出			0			
		レンタル料支出			0			
作成費支出			0					
小計	0	0	0					
懇親会費支出	懇親会費支出	人件費支出			0			
		会場費支出			0			
		設営費支出			0			
		旅費交通費支出			0			
		運送費支出			0			
		レンタル料支出			0			
		保険料支出			0			
		飲食費支出			0			
		アトラクション費支出			0			
		小計	0	0	0			
渉外費支出	渉外費支出	役員渉外費支出			0			
		記念品代支出			0			
小計	0	0	0					
旅費交通費支出	旅費交通費支出	旅費支出			0			
		交通費支出			0			
宿泊費支出			0					
小計	0	0	0					
参加記念品代支出			0	0				
保険料支出			0	0				
通信費支出			0	0				
販売物品仕入支出			0	0				
雑費支出			0	0				
事業予備費支出				42,843	-42,843			
支出合計				0	60,000	-60,000		

収支予算明細書(案)

事業名 5月例会行事 テーマ「在るものを活かし無いものを創る～」

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
合 計				60,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考	
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	例会看板	7,000	(有)メディアジャンクション	
	小 計				7,000	
	講師関係費支出	記念品代支出	ネクタイ	10,000	福屋	
	講師関係費支出	食事代支出	食事代	157	尾道国際ホテル	
	小 計				10,157	
	小 計				0	
	小 計				0	
小 計				0		
	参加記念品代支出					
	保 険 料 支 出					
	通 信 費 支 出					
	販売物品仕入支出					
	雑 費 支 出					
事業予備費支出				42,843		
合 計				60,000		

5月例会行事 タイムスケジュール (案)

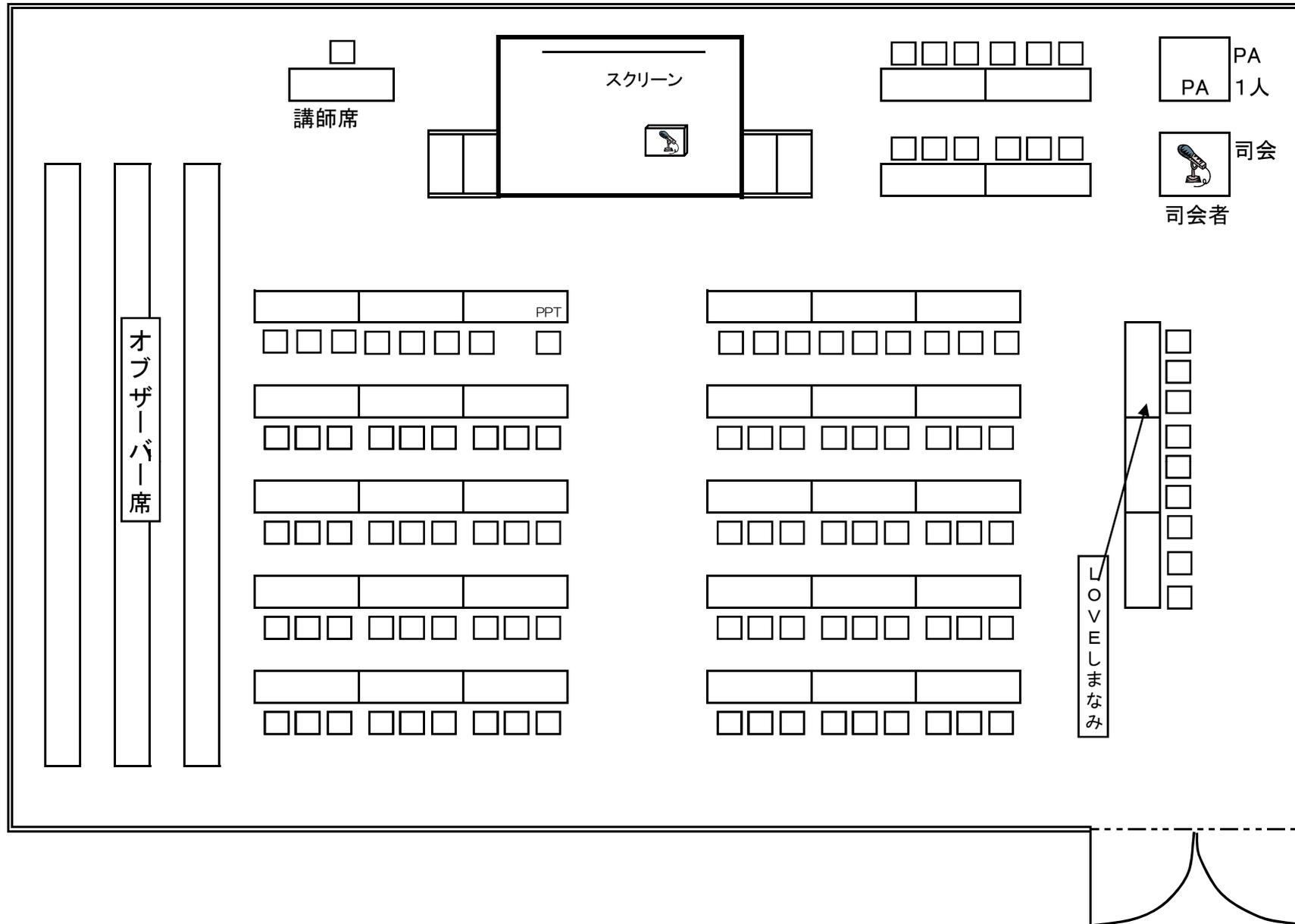
日時：2011年5月16日(月)

19:30～20:50

場所：尾道国際ホテル

- | | |
|-------------|----------------|
| 19:30 | 例会行事開始 |
| 19:30～19:33 | 委員長趣旨説明(3分) |
| 19:33～20:40 | 金代健次郎氏ご講演(67分) |
| 20:40～20:47 | 質疑応答(7分) |
| 20:47～20:50 | 副理事長謝辞(3分) |
| 20:50 | 講師退場 |
| 20:50 | 例会行事終了 |

2011年度 5月例会会場レイアウト(案)



金代健次郎 氏

- ・ 昭和24年生まれ
- ・ 千葉大学人文学部卒業
- ・ 昭和48年(株)福武書店(現:(株)ベネッセコーポレーション)入社
- ・ 平成3年 人事担当取締役就任

現在は・・・

- ・ ベネッセアートサイト直島 副代表
- ・ 財団法人直島福武美術館財団 事務局長
- ・ 財団法人文化・芸術による福武地域振興財団 事務局長
- ・ 株式会社直島文化村 顧問